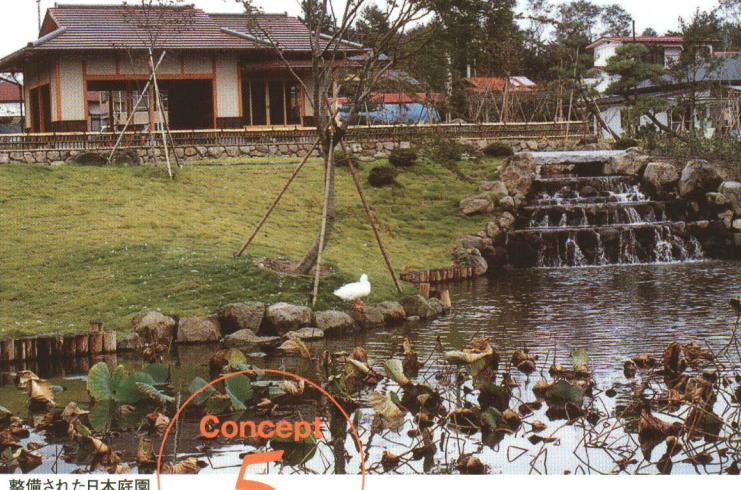


# 自然と共生する環境づくりをめざして

豊

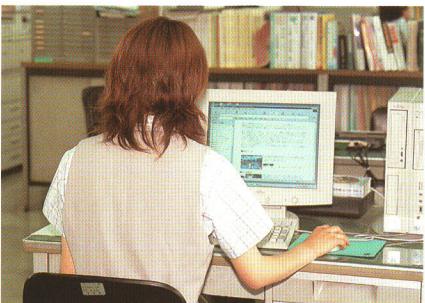
かな自然環境に恵まれた矢吹町。この豊かな自然を次世代に残すためには、町民一人ひとりが自発的に自然環境を守っていくことが大切です。近年、地球環境にやさしい生活が注目され、エコロジー運動も盛んになっています。矢吹町でも、町民が自然の大切さを実感し、進んで運動に参加できるよう、自然観察教室やオリエンティー



整備された日本庭園  
(大池公園)

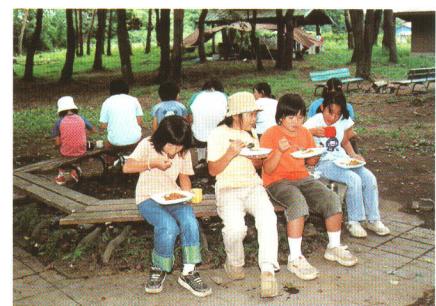
Concept

5



高度情報化に向けて対応がすすむ

矢吹町がめざす「さわやかな田園都市」の実現には、行政サイドだけでなく町民の町政への関心と積極的な参加が必要です。そのため、「町民と行政が一体化」したコミュニティの形成を図り町民一人ひとりの希望と夢の実現できる行政運営を進めています。



姉妹都市三鷹市との子ども交流



老人クラブによる花いっぱい運動

リングなど、楽しみながら自然環境について学べる機会を設けています。さらに町民の意識高揚を図るために全町民をあげての「全町クリーン作戦」を実施しています。また、ゴミの分別処理制度を実施するなど、良好な自然環境を後世に残すため自然と調和した環境づくりに努めます。



全町民が参加。クリーン作戦

## 町民と一体のまちづくりをめざして

矢

吹町がめざす「さわやかな田園都市」の実現には、行政サイドだけでなく町民の町政への関心と積極的な参加が必要です。

そのため、「町民と行政が一体化」したコミュニティの形成を図り町民一人ひとりの希望と夢の実現できる行政運営を進めています。

また、現在積極的にすすめられている三鷹市との姉妹

都市交流をはじめとして、他市町村や海外都市との交流の推進により、町民としてのアイデンティティの確立にも努めます。

さらに、地域の実情に合わせた施策を推進すると共に、高度情報化社会に対応し、町内各公共施設等を光ファイバーで結ぶ地域インターネットの導入を図り、情報の